

進路だより！

川口市立戸塚中学校
42期 第3学年
第5号
令和3年6月25日（金）

学校説明会・体験授業について～

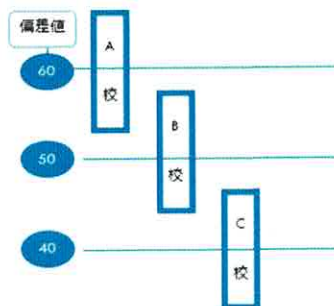
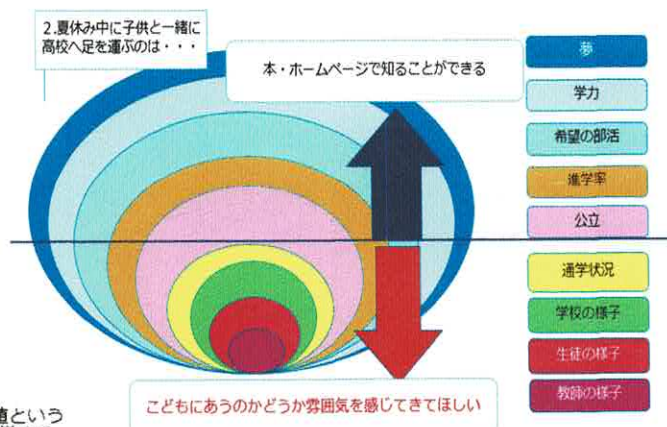
上級学校より新しいパンフレットが作成され、中学校に届けられるようになってきました。「学校説明会」・「見学会」や「体験授業」等の案内も一緒に届いています。もうすでに、「学校見学に行ってきました。」という報告を担当の先生が受けています。どの学校も、WEBでの申し込みを経て参加できる学校がほとんどです。自分が気になる学校のホームページ等こまめにチェックし自分の目で学校を見てきてください。（廊下にポスター等掲示した学校もあります。）



学校選びの基本は、自分が進学して「何をしたいのか」ということです。進学が最終目的ではありません。そこでどのような勉強をしたいのか、どんな課外活動に取り組みたいのか、卒業後どんな進路に進むためにその高校を選択するのか……。一人一人いくつもの「条件」があるはずです。まずはポスターや進路の本などをこまめに見て、「行ってみたい高校」をいくつか挙げてみましょう。その際、「3年間通い続けられる学校」であることは必要最低条件ですね。どんなに魅力的な高校だとしても、あまりに遠すぎては通うだけで大変で、一生懸命部活動に取り組みたい人にとっては条件がいいとは言えません。また、将来専門的な学科に進みたいという希望を今から強くもっている人にとって、「普通科」は最適な学科といえるかどうか心許ないですね。

高校見学・説明会等に行くとき

- ・体験授業、部活動体験は人数の制限があるため、予約が必要となることが多い。
各自がホームページ上で予約する場合がほとんどです。
- ・3校ぐらいは見てきておきましょう。
(①現在第1希望のところ、
②学力が伸びた場合、伸び悩んだ場合考えられるところ
③おさえになりそうなところ・・・など)
- ・服装、持ち物
「生徒は制服」または部活動の体験できる服装。
高校の先生に見られている意識をもとう。



・受(検)験の参考として偏差値という数値がありますが、実際に入学する生徒の学力には幅があります。

・A校に受かる学力があってもB校、C校を受験することは現実的に考えられますが、その逆は現実的ではありません。

⇒学力を上げる努力が必要！

・自分の性格、資質を考慮する必要があります。

その学校でトップを目指すのか、余裕をもった学校生活を送るのか・・・



進路学習・確認テスト返却しました。

6月14日(月)特活で、各クラスで進路の学習を行いました。将来の希望の考え方や、公立や私立の受験制度についてを学ぶ時間となりました。また、6月17日には、確認テスト(8日に実施)の結果を返却しました。各ご家庭でも、進路について考えるきっかけとしてご覧ください。期末テスト後、第2回進路希望調査を行います。こちらは、三者面談の資料とさせていただきます。